

第1回協議会における主なご意見

平成25年8月13日

第1回協議会における主なご意見への対応について(案)

<対策の基本方針について>

発言者	ご意見	対応
兵庫県	記者発表時の主要渋滞箇所のエリア設定と基本方針のエリア設定の関係について明確にすべき。	主要渋滞箇所の選定時には、混雑区間・箇所が面的に広がっており、複数路線に跨がり複数の主要渋滞箇所を含む区域をひとつのエリアとしました。 今回は、主要渋滞箇所の面的広がり等の他、地域・地形特性や交通の流れからエリアの範囲を決めています。 他の府県の対応方針においても公表時のエリアを表示していません。
兵庫県 (株)西日本高速道路	路線名称は、計画名称ではなく、一般に使われている名称で記載すべき。	路線については全て一般に使われている名称に変更しました。
兵庫県	西宮・尼崎エリアにおいて、尼崎池田線が「現状課題」の橙線となっているが、尼崎池田線は概ね改良済みであり、路線全体が課題を抱えているわけではない。	特定路線を示すものとの誤解がない表現に変更しました。
兵庫県	但馬エリアにおいて、「日本海沿岸の各地域と京阪神へ向かう一般交通」が渋滞の一因とあるが、例えば鳥取から渋滞発生地点を通過する交通は少ないと考える。	「日本海沿岸の各地域と京阪神へ向かう一般交通」を含む項目を削除しました。
兵庫県	但馬エリア以外について、「東西方向を中心に交通網が整備」とあるが、東西方向は十分な整備がなされているかのように読めるため、丁寧な言い方が必要である。	「東西方向を中心に交通網が整備」との項目を削除しました。
神戸市	神戸・芦屋エリアにおいて、新神戸トンネル、阪神高速神戸山手線、ハーバーハイウェイの渋滞対策として、料金施策を明確に掲げることとはできないのか。	料金施策内容について検討中であるため、渋滞対策としては料金施策を明確に掲げず、「高速道路への誘導、分散化を検討」として記載しました。

<今後のスケジュール(案)について>

発言者	ご意見	対応
神戸市	今後の具体的なスケジュールを教えてください。	当面は、京阪神ボトルネック協議会后、速やかに対応方針の公表を行う予定です。それ以降については、概ね2月に民間プローブデータ集計、6月か7月に主要渋滞箇所や対応方針の見直しについて協議会を行い、結果を公表する、という流れを考えていますが、時期については、今後、調整を行っていく予定です。